



第376号
2024年6月20日

愛教労NEWS

愛知県教職員労働組合協議会

教職調整額引き上げの「嘘」

中教審の「質の高い教師の確保特別部会」の審議まとめが5月13日に発表され、**教職調整額を10%以上**とする提言がなされました。「数字は嘘をつかないが、嘘をつく者は数字を使う」という言葉通り、数字を使ったこの「嘘」に世間はまんまと騙され、「教員の給与が大幅に引き上げられた」という誤解がすでに生じつつあります。



【 教職調整額の歴史 】

1974(昭和49)年、田中角栄首相は人材確保法を成立させ、教員給与を段階的に25%引き上げました。その当時の教員給与がかなり低かったという事情はあるものの、思い切った給与引き上げと言っていいでしょう。当時の国会議事録などを読むと、政治家が財務当局などと掛け合い、実現に向けて努力していた跡が伺えます。今はそうではなく、さして苦勞せずに「やってる感」を出しているに過ぎません。



著作者：jcomp / 出典：Freepik

教職調整額の引き上げには必ず副作用を伴います。すでに指摘した世間の誤解に加え、教職員評価と賃金リンクの一層の強化、時間外勤務を全く削減しない・削減できない管理職など、闘いはますます厳しい局面を迎えます。

教職調整額引き上げは、労働者が闘って得られた成果ではありません。我々自身がどう行動し、待遇改善を使用者側に迫っていくかという点が今問われているのです。 【副議長：加藤】

事務所住所：〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26
大須土方ドリームマンション 801 HPはこちら
TEL：052-242-4474
FAX：052-242-2938
Mail：aichi@aikyourou.jp
URL：http://www.aikyourou.jp/



愛知県における任意団体等による
「名簿・金品授受」
に関するアンケートはこちら▶

